

# 既設道路構造物の点検・調査・診断

## 目的

高度成長期に建設された膨大な道路構造物は今後急速に老朽化していきます。そのため、これら道路構造物を安心して利用できるためには、第一に、各々の道路構造物の特徴を踏まえた適切な点検が不可欠になります。また、点検で得られた情報は今後の維持管理を行っていくための非常に重要な基礎資料である側面も併せて持っています。これら背景を念頭に当社では、道路構造物に対し、適切な点検・調査を行い、道路構造物の健全性を診断いたします。

## 内容

以下の手順にて既設道路構造物の健全性を適切に診断します。

### 1. 資料収集・整理

- ・点検対象となる道路構造物に関するあらゆる資料（竣工図書、補修履歴等）を収集整理します。
- ・収集整理で得られた情報は点検に活かすとともに成果品として提供します。

### 2. 現地踏査

- ・適切な点検を行うため、現地踏査を実施し、事前に現地の状況を把握します。
- ・現地踏査において、緊急性の高い損傷が確認された場合は、速やかに報告します。

### 3. 点検計画の立案

- ・各道路構造物の状況に見合った適切な点検計画を立案します。
- ・点検を安全に行うため、各現況に合わせた安全管理計画を立案します。
- ・点検の際、交通規制など他機関との協議が発生する場合は、協議資料を作成します。
- ・点検計画書は、次回点検の参考資料となり、点検の効率化を図ることが出来ます。

### 4. 現地点検

- ・近接目視を基本とし、状況に応じて点検ハンマーを使用した打音検査を行います。
- ・点検箇所土砂やゴミが堆積している場合は、清掃を行って点検を実施します。
- ・目視のみでは適切な健全性の診断が困難であると判断した場合は、詳細調査を提案、実施します。
- ・現地点検において、緊急性の高い損傷が確認された場合は、速やかに報告します。

各道路構造物の現況を考慮した点検方法を選定し、適切で安全な点検を実施します。



点検車



高所作業車



簡易足場

### 5. 健全性の診断

- ・確認された変状に対し、損傷原因を推定し、今後の進行程度を予測します。
- ・確認された変状がどの程度道路構造物に悪影響を及ぼすか検討したうえで、健全性を診断します。
- ・変状に対し、現況（利用頻度や環境条件等）を考慮した今後の維持管理方針（案）を提供します。

## 技術ポイント

### (1) 近接目視するための様々な点検方法

平成 26 年 3 月に道路法の一部改正により、近接目視による点検が基本となっています。しかし、構造物の構造や立地条件等により近接目視が困難となる場合があります。そこで、当社では近接目視に代わる様々な点検方法をご提案し、協議のうえ、実施します。



ポールカメラ



ロープ点検

### (2) 適切な健全性の診断を行うための詳細調査

近接目視で確認した変状に対し、発生原因や劣化程度、補修要否の検討を行うため、目的に合った詳細調査をご提案し、協議のうえ、実施します。



鉄筋探査



磁粉探傷試験

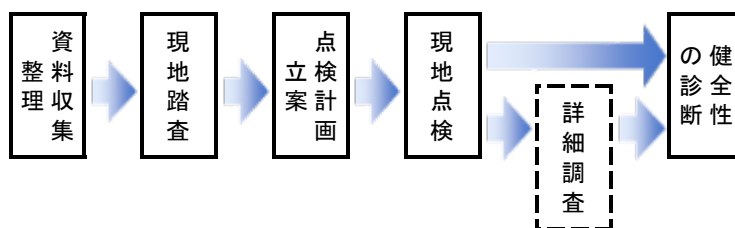


ファイバースコープによる内部調査

### (3) 点検結果から見る維持管理方針（案）の提供

点検結果から得られた情報を所定の様式で整理するとともに、点検結果概要をとりまとめ、現況（利用頻度や環境条件等）を考慮した今後の維持管理方針（案）をご提供します。

## 事業の流れ〔当社の実施範囲〕



## 当社の実績

- ・ H27 「紀勢国道管内橋梁点検業務」
- ・ H27 「浜松管内東部橋梁点検業務」
- ・ H27 「橋梁補修工事の内橋梁定期点検業務委託（その1）」
- ・ H27 「橋梁補修工事の内橋梁定期点検業務委託」
- ・ H27 「歩道橋定期点検業務委託」
- ・ H27 「橋梁長寿命化修繕事業橋梁点検業務委託」

中部地方整備局 紀勢国道事務所  
 中部地方整備局 浜松河川国道事務所  
 愛知県 西三河建設事務所  
 愛知県 知多建設事務所  
 愛知県 東海市  
 静岡県 掛川市

玉野総合コンサルタント株式会社

お問い合わせ先： 事業企画部 (TEL. 052-979-3960 / FAX. 052-979-3970)